

株主メモ

決算日	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月
配当金及び 中間配当金	配当金は毎年3月31日現在の株主に、また中間配当金を支払う場合は毎年9月30日現在の株主にそれぞれお支払いいたします。
名義書換代理人	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 本店
郵便物送付先 お問合せ先	〒103-8202 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 代理人部 (住所変更等用紙のご請求) ☎ 0120-707-842 (その他のご照会) ☎ 0120-707-843
同 取 次 所	日本証券代行株式会社 各支店

株式お手続き用紙のご請求をインターネットでもお受けいたしております。
ホームページアドレス <http://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html> (一部の用紙は、お手持ちのプリンターで印刷できます。)
※「お手続き用紙のご請求」をご参照願います。
※証券保管振替制度をご利用の方は、お取引口座のある証券会社へご照会ください。

1 単 元 の 株 式 の 数	1,000株
決 算 公 告 掲 載	日本経済新聞



■社名の由来■

会社の基本方針「社会に対する奉仕 (SERVICE) と信頼 (TRUST) を信条とし、製品については最高 (SUPER TOP) を理念とする事」よりとったものであります。



当社では最新の事業活動や財務情報等をホームページに随時掲載しています。

<http://www.st-c.co.jp/>

決算公告

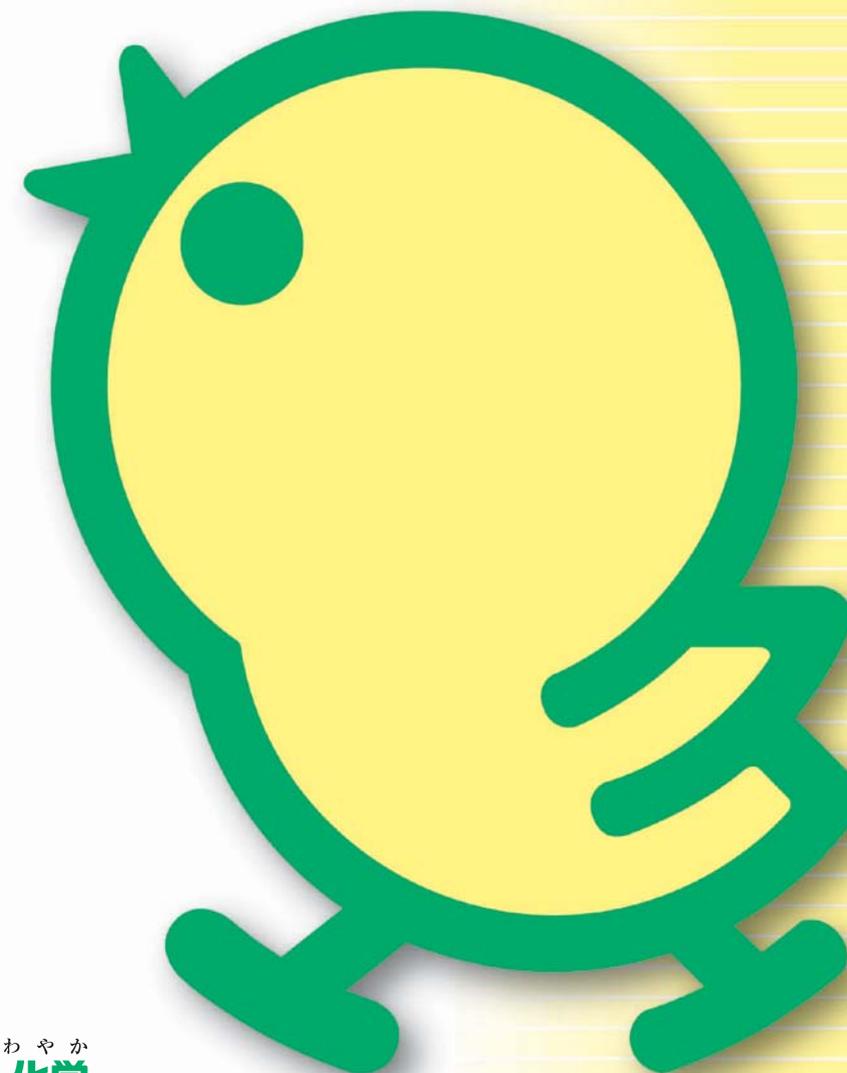
<http://www.st-c.co.jp/ir/kk.html>

エステー化学株式会社

〒161-8540 東京都新宿区下落合1-4-10
TEL. 03-5906-0731

第57期 中間事業報告書

平成15年4月1日から平成15年9月30日まで



連結

	第54期 (通期)	第55期 (通期)	第56期 (通期)	第57期 (当中間期)
売上高 (百万円)	37,895	36,921	38,065	22,204
経常利益 (百万円)	1,888	1,258	3,055	2,369
当期(中間)純利益 (百万円)	750	508	1,431	1,311
純資産 (百万円)	25,782	25,605	26,048	27,085
総資産 (百万円)	34,381	32,920	34,732	37,969
1株当たり当期(中間)純利益 (円)	23.60	16.37	46.53	44.23

単体

	第54期 (通期)	第55期 (通期)	第56期 (通期)	第57期 (当中間期)
売上高 (百万円)	36,515	35,617	36,748	21,332
経常利益 (百万円)	1,609	943	2,566	2,045
当期(中間)純利益 (百万円)	609	358	1,156	1,159
純資産 (百万円)	25,818	25,183	25,420	26,298
総資産 (百万円)	33,424	31,229	33,058	36,251
1株当たり当期(中間)純利益 (円)	19.05	11.54	37.51	39.11



取締役社長

鈴木 喬

株主の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
当社第57期中間期の事業報告書をお届けするに当たり、日頃のご支援に対し心から厚く御礼申し上げます。

「原点」に戻るより、「進化」すること

当社では、「世にないことをやる会社」をスローガンに、革新的な商品やサービスを創り出すことを目指しております。

「原点」に戻るより、「進化」すること。この厳しい時代を勝ち残るためには、過去の成功体験にしがみつくとではなく、常に“改革”する姿勢を心がけ、企業を進化させなければなりません。さらには、“選択と集中”を軸に、市場における競争力を高めることが不可欠です。

今後も、すべての事業活動に“改革”を追求し、“選択と集中”を徹底することにより、ブランド力を高め、企業価値の増大を目指していく所存です。

「新たなビジネスモデル」の構築

また当社では、成長戦略のひとつとしてアライアンス（提携）活動を積極的に進めております。

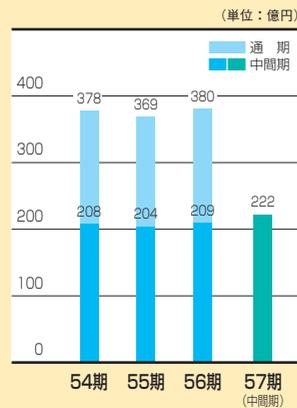
本年7月からは、マイコール株式会社の製造する使いすてカイロ「オンパックス」ブランド製品の全国販売を開始し、順調に販路を拡大しています。マイコール株式会社の西日本販売強化と当社の冬場商材の拡充というWin-Winの関係に加え、両社の知恵を融合して革新的な市場活性化策を創出するという新しいアライアンスの形を生み出しました。

このように、さまざまなパートナーとの“新たなビジネスモデル”の構築により、さらなる成長を目指してまいります。

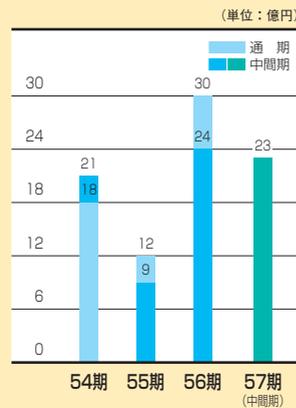
私共は、企業や商品のブランドが、お客様から永続的に支持されることにより「利益ある成長」が達成でき、企業価値の増大に繋がるものと考えております。このことを株主の皆様へのメッセージとしてお伝えし、今後とも一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成15年12月

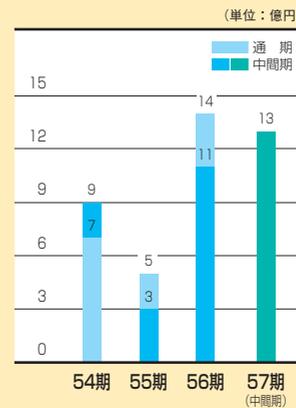
〈連結〉 売上高



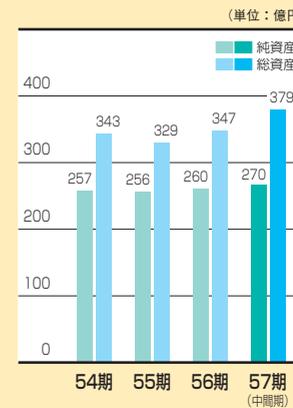
〈連結〉 経常利益



〈連結〉 当期純利益



〈連結〉 純資産・総資産



営業の経過および成果

当上半期における営業の経過と成果につきましてご報告申し上げます。消費財業界におきましては、個人消費の低迷に加えて、流通業界の淘汰・再編がさらに進み、以前にも増して厳しい環境下にありました。

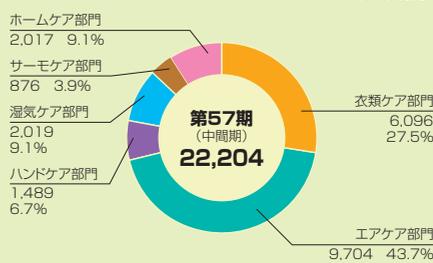
この情勢下、当社は「筋肉質でお客様第一」のスローガンのもと、経営全般の徹底的な効率化に向け選択と集中を行い、製造コストの削減・販売費及び一般管理費の効果的使用等に取り組んでまいりました。

また、マーケティング面でも衣類ケア（防虫剤）とエアケア（芳香消臭剤）を最重要カテゴリーと位置付け、経営資源を集中的に投入し、市場シェアの拡大と売上の伸長に努めてまいりました。

これらにより、売上高は213億32百万円（前年同期比104.7%）となり、営業利益は22億52百万円（同86.7%）、また、経常利益は20億45百万円（同90.5%）、中間純利益は11億59百万円（同110.1%）となりました。

連結営業成績につきましては、本年4月1日に連結子会社であるエステートレーディング株式会社の自動車用品販売部門を分割し、エステート化学100%出資の新社「エステートオート株式会社」を設立いたしました。同子会社の業績が好調に推移したこともあり、売上高は222億4百万円（前年同期比105.8%）となりました。

●部門別売上高構成比〈連結〉（単位：百万円）



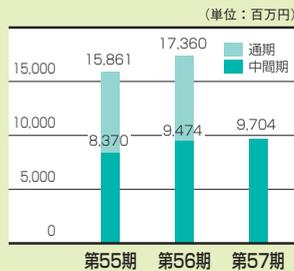
●衣類ケア（防虫剤）部門〈連結〉

衣類ケア（防虫剤）部門の売上高は、60億96百万円（前年同期比8.7%減）となりました。一年物への移行進行に加え、本年より販売価格を実勢価格に合わせるための価格改定を実施しました。そのため売上の減少となりましたが、利益面では原価低減努力に加え、販売費及び一般管理費の削減もあり微増益となりました。



●エアケア（芳香消臭剤）部門〈連結〉

エアケア（芳香消臭剤）部門の売上高は、97億4百万円（前年同期比2.4%増）となりました。当部門は、今春発売の「マイナスイオンプラグ」を含む「消臭プラグ」ブランドや、備長炭を使った脱臭剤「脱臭炭」が伸長しましたが、既存品が競合他社との競争激化により、売上・利益とも計画を下回りました。



●ハンドケア（手袋）部門〈連結〉

ハンドケア（手袋）部門の売上高は、14億89百万円（前年同期比12.4%増）となりました。家庭用手袋では、消費者の需要の変化に合わせた新製品が伸び、また業務用手袋も順調に販路拡大が進み、増収・増益となりました。



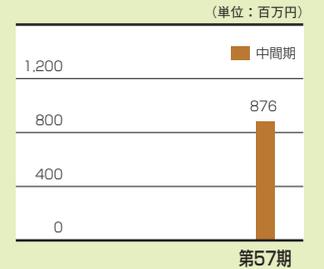
●湿気ケア（除湿剤）部門〈連結〉

湿気ケア（除湿剤）部門の売上高は、20億19百万円（前年同期比9.2%増）となりました。当部門につきましては、冷夏長雨により、除湿剤市場が大きく伸長し、使い捨てタンクタイプ「ドライペット スキット」を中心に、売上高伸長に寄与しましたが、価格の競争は厳しく利益面は若干の減益となりました。



●サーモケア（カイロ）部門〈連結〉

サーモケア（カイロ）部門の売上高は、8億76百万円となりました。使いすてカイロ部門は、本年7月よりマイコー株式会社国内総代理店としてスタートしたもので、当社グループの全国販売網をベースに、当期以降の販路拡大を企図するものです。そのため、前年同期比の比較はしておりません。



●ホームケア（その他）部門〈連結〉

ホームケア（その他）部門の売上高は、20億17百万円（前年同期比22.2%増）となりました。当部門につきましては、スポンジたわし「激ピカ」、自動食器洗い機専用洗剤「フィニッシュ」が順調に売上を伸ばしました。また、今春発売の米用防虫剤「米唐番」が新市場を開拓、大幅に売上伸長し部門全体の粗利も改善しましたが、広告宣伝費の初期投資負担もあり減益となりました。



●連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

	当中間期末 (平成15年9月30日)	前中間期末 (平成14年9月30日)	前期末 (平成15年3月31日)
資産の部			
流動資産	23,425	23,106	22,035
現金及び預金	9,219	8,667	9,431
受取手形及び売掛金	6,586	6,787	4,520
有価証券	2,991	3,383	3,863
棚卸資産	3,875	3,508	3,661
繰延税金資産	440	410	355
その他	364	396	242
貸倒引当金	△ 52	△ 48	△ 37
固定資産	14,544	12,621	12,696
有形固定資産	8,375	8,766	8,683
建物及び構築物	2,983	3,102	3,053
土地	3,508	3,519	3,506
その他	1,882	2,143	2,123
無形固定資産	228	169	213
投資その他の資産	5,940	3,685	3,798
投資有価証券	3,469	2,818	2,785
繰延税金資産	347	310	449
再評価に係る繰延税金資産	71	74	71
その他	2,118	555	572
貸倒引当金	△ 65	△ 73	△ 79
資産合計	37,969	35,727	34,732
負債の部			
流動負債	9,196	7,196	6,927
支払手形及び買掛金	5,116	3,057	3,141
未払金	1,986	2,108	1,825
その他	2,093	2,030	1,960
固定負債	1,163	1,348	1,250
長期借入金	34	163	101
退職給付引当金	1,033	1,103	1,061
役員退職慰労引当金	95	81	88
負債合計	10,359	8,544	8,178
少数株主持分			
少数株主持分	524	485	505
資本の部			
資本金	7,065	7,065	7,065
資本剰余金	7,067	7,067	7,067
利益剰余金	13,809	13,131	12,693
土地再評価差額金	△ 106	△ 103	△ 106
その他有価証券評価差額金	232	94	83
為替換算調整勘定	△ 306	△ 289	△ 313
自己株式	△ 676	△ 267	△ 442
資本合計	27,085	26,697	26,048
負債、少数株主持分及び資本合計	37,969	35,727	34,732

●連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

	当中間期 (自平成15年4月1日 至平成15年9月30日)	前中間期 (自平成14年4月1日 至平成14年9月30日)	前期 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)
売上高	22,204	20,978	38,065
売上原価	11,714	10,730	19,714
販売費及び一般管理費	7,864	7,330	14,553
営業利益	2,624	2,916	3,798
営業外収益	197	232	414
営業外費用	453	652	1,157
経常利益	2,369	2,497	3,055
特別利益	0	—	2
特別損失	11	284	439
税金等調整前中間(当期)純利益	2,357	2,212	2,619
法人税、住民税及び事業税	1,107	1,059	1,247
法人税等調整額	△ 82	△ 25	△ 98
少数株主利益(控除)	21	0	38
中間(当期)純利益	1,311	1,178	1,431

●連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

	当中間期 (自平成15年4月1日 至平成15年9月30日)	前中間期 (自平成14年4月1日 至平成14年9月30日)	前期 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,855	2,490	5,188
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,518	1,276	265
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 550	△ 277	△ 1,196
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	△ 7	△ 12
現金及び現金同等物の増減額	△ 211	3,482	4,245
現金及び現金同等物期首残高	9,430	5,185	5,185
現金及び現金同等物中間期末(期末)残高	9,218	8,667	9,430



連結売上高は、本年7月よりサーモケア（カイロ）部門が加わり、前年同期比5.8%増と伸長、既存事業でも衣類ケア（防虫剤）部門を除く各部門が前年同期を上回り、堅調に推移（同1.7%増）しました。利益面は、前期に引き続き売上原価・販売費及び一般管理費の低減に注力いたしておりますが、衣類ケア（防虫剤）部門中心に、価格の低落傾向が続いており、加えて、相対的に利益率の低い商品の販売比率上昇もあり、前年同期比若干の減益となりました。

●連結対象会社

連結子会社（国内3社／海外2社） 持分法適用会社（海外2社）
 エステートレーディング株式会社 Shaldan (Malaysia) Sdn. Bhd.
 エステーオート株式会社 Shaldan (Philippines) Inc.
 エステー・マイコール株式会社
 Family Glove Co., Ltd. (タイ)
 聯合發股份有限公司（台湾）

●単体貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

	当中間期末 (平成15年9月30日)	前中間期末 (平成14年9月30日)	前期末 (平成15年3月31日)
資産の部			
流動資産	21,825	21,640	20,560
現金及び預金	8,619	8,280	9,102
受取手形及び売掛金	6,236	6,491	4,220
有価証券	2,943	3,303	3,770
棚卸資産	3,166	2,809	2,945
繰延税金資産	384	373	302
その他	518	425	250
貸倒引当金	△ 44	△ 44	△ 30
固定資産	14,426	12,568	12,497
有形固定資産	7,657	7,969	7,952
建物及び構築物	2,823	2,924	2,888
土地	3,153	3,153	3,153
その他	1,680	1,890	1,910
無形固定資産	221	161	206
投資等	6,546	4,438	4,338
投資有価証券	3,344	2,693	2,653
繰延税金資産	338	299	435
再評価に係る繰延税金資産	71	74	71
その他	2,857	1,443	1,258
貸倒引当金	△ 65	△ 73	△ 79
資産合計	36,251	34,209	33,058
負債の部			
流動負債	8,858	6,861	6,521
支払手形	55	73	12
買掛金	5,063	2,951	3,107
未払金	2,011	2,100	1,804
その他	1,728	1,735	1,597
固定負債	1,093	1,151	1,115
退職給付引当金	998	1,069	1,027
役員退職慰労引当金	95	81	88
負債合計	9,952	8,013	7,637
資本の部			
資本金	7,065	7,065	7,065
資本剰余金	7,067	7,067	7,067
利益剰余金	12,716	12,339	11,752
(うち中間(当期)純利益)	(1,159)	(1,053)	(1,156)
土地再評価差額金	△ 106	△ 103	△ 106
その他有価証券評価差額金	232	94	83
自己株式	△ 676	△ 267	△ 442
資本合計	26,298	26,195	25,420
負債及び資本合計	36,251	34,209	33,058

●単体損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

	当中間期 (自平成15年4月1日 至平成15年9月30日)	前中間期 (自平成14年4月1日 至平成14年9月30日)	前期 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)
売上高	21,332	20,368	36,748
売上原価	11,722	10,871	19,906
販売費及び一般管理費	7,357	6,900	13,672
営業利益	2,252	2,597	3,169
営業外収益	207	253	425
営業外費用	414	591	1,027
経常利益	2,045	2,259	2,566
特別利益	—	—	2
特別損失	11	284	439
税引前中間(当期)純利益	2,034	1,975	2,130
法人税、住民税及び事業税	959	953	1,056
法人税等調整額	△ 84	△ 31	△ 82
中間(当期)純利益	1,159	1,053	1,156
前期繰越利益	715	767	767
自己株式処分差損	0	—	2
自己株式消却額	—	323	888
中間配当額	—	—	122
中間(当期)未処分利益	1,874	1,497	910



売上原価率が前年同期比1.6%上昇しました。これは、衣類ケア（防虫剤）部門中心に価格の低落傾向が続いており、加えて、相対的に利益率の低い商品の販売比率上昇が要因です。また販売費及び一般管理費率が0.6%上昇しました。これは、競争激化によるマーケティング費用の増加が主なものです。



この結果、当中間期の売上高営業利益率は、前年同期比2.2%減少し、同経常利益率も同期間比1.5%減少しました。中間純利益は11億59百万円（同10.1%増）となりました。これは、前年同期に発生した投資有価証券の減損等がなくなったことによるものです。なお、当中間期の利益配当金は、中間純利益の状況、並びに、さらなる株主利益の実現等勘案し、前中間配当額比3円を増記し、1株当たり7円（通期では14円を予定）とさせていただきます。

新製品紹介

“無香消臭”タイプを追加！

消臭プラグ <無香消臭>

- ◎ 香りが気にならない無香消臭タイプが加わり、計5タイプのラインナップとなりました。
- ◎ 天然精油が蒸散してイヤなニオイを消臭し、空間を心地よい状態に保ちます。
- ◎ つけたままで安心の二重安全構造です。



エアケア



チルド室の肉・魚のニオイを脱臭！

脱臭炭 <チルド室用>

- ◎ チルド室専用で生魚・生肉・乳製品のイヤなニオイを脱臭します。
- ◎ 抗菌力のある孟宗竹パウダーを配合し生鮮食品の鮮度を保ちます。
- ◎ 狭いチルド室でも場所をとらないコンパクトサイズです。



エアケア

「消臭力」シリーズに“ストロベリーミント”新登場！

消臭力 <ストロベリーミント>

- ◎ トイレ用・お部屋用・スプレーの3タイプに季節限定で“ストロベリーミント”の香りを発売しました。
- ◎ ストロベリーミントは、初摘みストロベリーの甘酸っぱいイチゴの香りとおスッキリ感を楽しめるミントの香りです。
- ◎ ほのかな香りと乳白色の液体がトイレとお部屋の中に季節感を広げます。



エアケア

ジッパーズに“セサミストリートBOX”が仲間入り！

ジッパーズ <セサミストリートBOX>

- ◎ キャラクターをふたにプリントしたボックスタイプの小型収納箱です。
- ◎ お菓子の保存・おもちゃの整理箱・小物収納などに最適なサイズです。
- ◎ 食材の保管ができ、電子レンジで温めることができます。



ホームケア



暮らしの情報

～寒い冬を暖かく乗り切るための「使いすてカイロ」の仕組み～

寒い冬を快適に過ごすためのアイテムとして「使いすてカイロ」があります。体を温めることは快適というだけでなく、風邪などの予防にもなります。

さて、皆さんは使いすてカイロがなぜ温くなるか、ご存じでしょうか？鉄を濡れたまま放置しておくで酸化して「サビ」が出ます。つまり鉄が空気中の酸素と反応して酸化鉄になる化学反応が起きているのです。その化学反応が起きる際に出る熱を利用したのが、「使いすてカイロ」の仕組みです。使いすてカイロの成分は、錆びるときに発熱する「鉄粉」、空気中の酸素を吸着して酸素の濃度を高める「活性炭」、鉄粉の錆びる速度を速める「水・塩類」、水で鉄粉がベタベタになるのを防ぐ「保水剤」等が含まれています。

エステー化学では本年7月1日より、カイロ製造大手のマイコール株式会社で製造したカイロ製品を、国内における総代理店として独占的に販売を開始いたしました。使いすてカイロの本番、冬に向けて販売活動を一層強化してまいります。



●キャンペーンのお知らせ

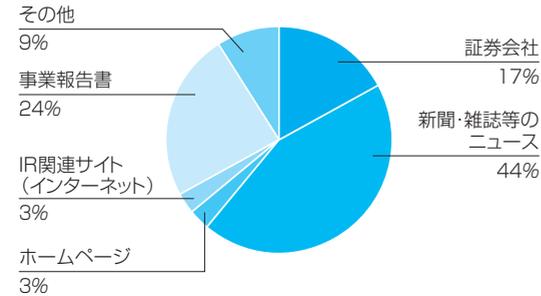
エステー化学では、年末に掛けて世界中で大きな話題を呼んでいる映画「ロード・オブ・ザ・リング」とタイアップ。「ロード・オブ・ザ・リング」の過酷な旅に立ち向かう主人公の強い意志に共感し、昨年に引き続きこのキャンペーンを企画いたしました。エステー化学は「お客様第一主義」を貫き、映画同様の壮大なスケールで店頭活性化を図ってまいります。そして、商品でお客様に感動を与えるだけでなく、芸術や文化活動にも力を入れ、販売活動をサポートしてまいります。



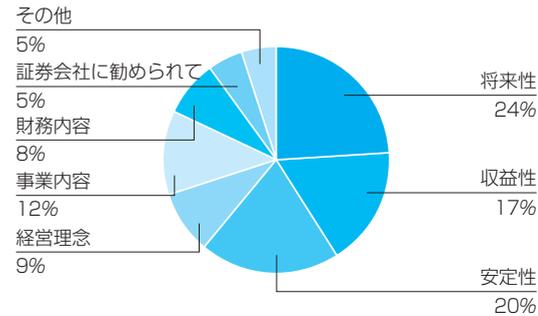
株主アンケート 集計結果

第56期事業報告書でお願いいたしましたアンケートには、565名の株主の皆様からご回答をいただきました。厚く御礼申し上げますとともに、アンケートの結果をご報告いたします。(構成比は小数点以下第2位を四捨五入)

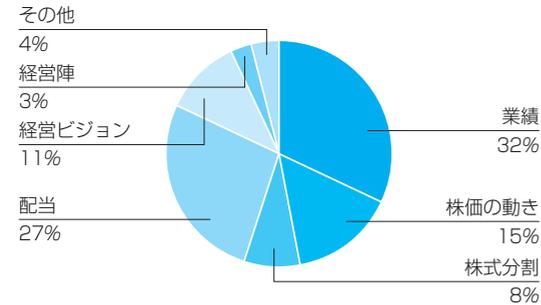
●情報入手手段



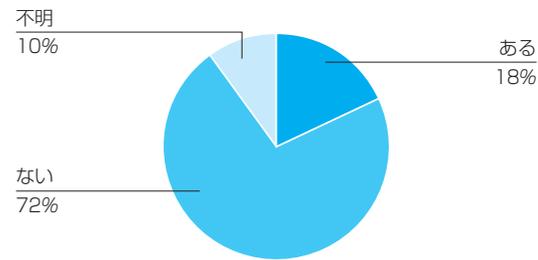
●株式購入理由



●投資判断基準



●ホームページ閲覧有無



●株主優待制度

1,000株以上ご所有の株主様に年2回、1回あたり当社製品3,000円相当の詰合わせを送付させていただきます。

平成15年9月中間期の株主優待製品



株式の状況

(平成15年9月30日現在)

●株式の総数

発行する株式の総数 96,817,000株
発行済株式の総数 30,346,851株
1単元の株式数 1,000株

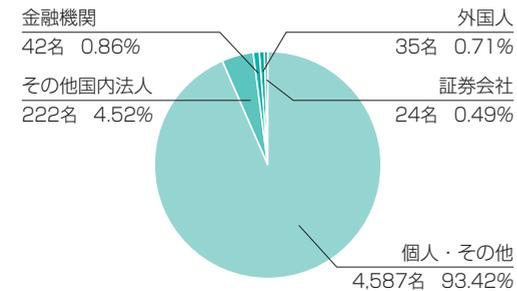
●株主数

4,910名

●大株主

氏名又は名称	持株数	議決権比率
株式会社シャルダン	4,707千株	16.3%
日本生命保険相互会社	1,689	5.8
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,604	5.5
鈴木誠	1,477	5.1
鈴木明雄	1,115	3.8
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,079	3.7
みずほ信託銀行退職給付信託(みずほ銀行口)	884	3.0
再信託受託者資産管理サービス信託銀行	864	—
エステー化学株式会社(自己株式)	864	—
藤井弘	760	2.6
株式会社東京三菱銀行	681	2.3

●所有者別分布状況



会社の概要

(平成15年9月30日現在)

●設立 昭和23年8月31日
●資本金 7,065,500千円
●従業員数 536名(パートタイマーを含む)

事業所

(平成15年9月30日現在)

●本社 東京都新宿区下落合1-4-10
〒161-8540
TEL. 03-5906-0731
●支店 札幌、仙台、関東(埼玉)、東京、名古屋、大阪、広島、福岡
●営業所 金沢、高松
●工場 福島、埼玉、九州(福岡)
●R&Dセンター 東京

役員一覧

(平成15年9月30日現在)

代表取締役社長 鈴木 喬
取締役 経営戦略・新分野担当 岩井 晃
取締役 営業本部長 峰 信碩
取締役 研究開発部門担当兼消費家雑部門担当 長沢 壽治
取締役 コーポレートスタッフ部門担当兼製造部門担当 土橋 光男
常勤監査役 奥田 英明
監査役 多賀谷 恒八
監査役 高後 元彦